博物館

企画展「終戦80年 半田の戦争記録」

ページ番号 1009743　問 博物館　☎23-7173

　第二次世界大戦の終結から、今年で80年を迎えます。半田市では、昭和20年7月、アメリカ軍による2度の大規模な空襲により、中島飛行機半田製作所をはじめ、市内でも大きな被害を受けました。終戦から80年が経過した現在、街中の様子は大きく変わり、戦争の傷跡を見ることはほとんどありません。また、半田空襲や戦時中に発生した昭和東南海地震の体験者も少なくなり、当時の記憶や記録を伝えていくことが難しくなっています。

　本展では、これまで当館が収集してきた様々な戦争関係資料を展示し、当時の半田市の様子や戦時下のくらしについて紹介します。失われゆく戦争の記録や記憶を知り、改めて戦争と平和について考えてみませんか。

時　6月21日(土)～8月31日(日)
場　半田市立博物館

イベント

記念講演会「半田空襲と戦時下のくらし」

時　6月29日(日)
　　14時～15時
場　博物館2階　視聴覚室
対　小学生以上
定　40名(先着順)
内　昭和東南海地震や半田空襲による被害、食糧難に苦しんだ当時の生活等について半田空襲と戦争を記録する会の方にお話を伺います。
申　6月7日(土)10時から申込フォームより申込みください。

▲申込フォーム

▲慰問袋を戦地へ(昭和16年頃)

▲バケツリレーの消火訓練(昭和19年頃)

学芸員による展示解説

時　7月12日(土)、8月3日(日)　11時～11時30分
場　博物館　1階展示コーナー、2階特別展示室
申　不要(開始時刻にエントランスまでお越しください。)

戦時下のくらしを学ぼう!

時　企画展開催期間中
対　小中学生
内　企画展を見学しながら、ワークシートを完成させよう。クイズに正解した方には、博物館受付で記念品をプレゼントします。(参加費・申込不要)

◇戦争に関する資料を集めています

　博物館では、戦時下のくらしの様子を伝える資料や、軍装品・軍隊生活用品などの戦争関係資料を収集しています。これらの貴重な資料を大切に保存するとともに、展示や教育普及活動を通じて、当時の記録や記憶を後世へ伝えていきます。

　資料をご寄贈いただける方は、ぜひ博物館(☎23-7173)へご連絡ください。

※収集している資料の例

　生活道具、写真、ポスター、ちらし、新聞、雑誌、債券、保険証券、配給書類、日記、軍事郵便はがき、教科書、おもちゃ、軍服、勲章、召集令状、軍隊手帳、千人針、中島飛行機半田製作所関係資料　など